



根拠を踏まえた上で即臨床に応用できる知識と実践力を身につける

# RRSを活用した患者急変時の判断・対応・看護 事例学習

システムの導入・スタッフへの教育方法から運用の実際までのポイントがわかる



※講義時間：約5.5時間

よく遭遇する症例から“急変時に慌てない”ための判断・対応と看護のポイントがわかる

**宇野翔吾氏** 株式会社日立製作所 日立総合病院 救命救急センター 救急看護認定看護師

2010年株式会社日立製作所日立総合病院入職。内科病棟を経て、2012年救命救急センターへ配属。2017年救急看護認定看護師として活動開始。RRS、ドクターカーナースに関連する研究に従事する傍ら、日本救急医学会関東地方会施設代表者などを務める。また、急変対応・災害・プレホスピタルケアなどの多数の講師としても積極的に活動している。

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

23年4/23(日)から  
視聴可能になります。

※申込締切：23年6/18(日)

受講料  
税込

一般 14,000円 会員 11,000円

※講義時間約5.5時間の録画配信セミナーです。  
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

## プログラム

### 1. Rapid Response System (RRS) を徹底解剖!

～エビデンスを基にRRSの基礎と実際の導入・教育方法から活用開始までをクローズアップ!

- 1) Rapid Response System (RRS) とは?
- 2) 4つの要素から考えるRRSと院内救急戦略～RRS導入は、自分の“足”が頼り!～
- 3) RRS導入にまつわるエトセトラ
  - よくあるスタッフからの質問・相談内容・解決策
  - 患者急変対応の傾向と対策
 ～スタッフの不安、戸惑いを軽減するシミュレーション学習の実際～

### 2. RRSに不可欠な患者急変対応の考え方とその教育

～これで要請側、院内迅速対応チーム側の教育を攻略できる!

- 1) RRSと患者急変対応～最新のトピックスと現状の課題を踏まえて～
- 2) RRS導入に不可欠な教育とは?
  - 教育は誰が行うべきか ●事前教育と周知のコツ
  - RRS要請側の教育 ●院内迅速対応チーム側の教育

### 3. 【症例学習】急変時に慌てない! RRS要請時の実際と判断・対応・看護

- 1) RRS要請!～病棟編～ 患者の「意識レベルが低下」しています!
  - ①意識レベルが低下した時の対応と実際のRRS要請方法
  - ②意識レベル低下の原因と急変の判断
  - ③院内迅速対応チーム到着までの10分間にできることとは?
- 2) RRS要請!～院内迅速対応チーム編～ 入院中の患者の「SpO<sub>2</sub>が低下」しました!
  - ①院内迅速対応チーム到着までの10分間で対応するための指示とは?
  - ②院内迅速対応チームが到着!最初にやることは?いつまで対応する?
  - ③院内迅速対応チームが行うフィードバックとデブリーフィング

### 4. まとめ～講師からのメッセージ～

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります ▶ 日総研 172140 [検索](#)

関連雑誌

Web教材+隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

現場で即、使える! 後輩指導にも役立つ!

## 重症集中ケア

A4変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 18,900円(共に税込)

2-3月号以降の特集

- 新人・異動者の“成長を促す”教え方・指導のヒント[2-3月号]
- 学び直し!補助循環[4-5月号]
- 学び直し!人工呼吸管理[6-7月号]
- 重症患者のcomfortを考える![8-9月号]

あなたのキャリアを  
アップさせる看護の  
最新情報を

Twitter #日総研



学費の最大70%が給付される  
専門実践教育訓練給付金指定講座

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

## 社会福祉士養成所 通信課程

日総研 社会福祉士 [検索](#)

お問合せ TEL: 0120-054977 URL: www.nissoken.com 日総研 [検索](#)